

通し番号など
任意の文書番号を記入

第 2 号
令和4年5月25日

福岡県知事

殿

住所 福岡県福岡市博多区東公園7番7号

事業主体名 株式会社〇〇工務店

フリガナ フクオカ タロウ

代表者氏名 福岡 太郎

印

（記名押印に代えて、署名することができる。）

県から交付決定
通知があった日
付を記入

令和3年度福岡県コロナ対応型木質リノベーション推進事業補助金(第2期)
実績報告書

県からの交付決定通知
の文書番号を記入

令和4年3月18日付け3林振第1234号で交付決定のあった福岡県コロナ対応型木質リノベーション推進事業補助金(第2期)について、下記のとおり事業を実施したので、福岡県コロナ対応型木質リノベーション推進事業補助金(第2期)交付要綱第9条第1項の規定に基づき報告します。

記

- 1 事業実績書 (様式第9号)
- 2 収支精算書 (様式第10号)

事業実績書

1 事業を実施する施設

施設名 (店舗名等)	△△コーヒー◇◇市店		施設種別 (飲食店・販売店・貸し会議室等)	カフェ
所在地	住所	◇◇市△△町1丁目1番地		
工期	着工	令和4年 4 月 1 日		
	完成	令和4年 4 月 28 日		
「新しい生活様式」に配慮する 改装の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・身体的距離を保つために、大広間を個室に改装する。 ・身体的距離を保つために、横並び席を設置する。 ・パーティションを導入する。 			
対象範囲※1	(1) 対象とする内装工事 を実施する床面積	(2) 対象とするウッドデッキ等の 木製外構施設設置工事を実施 する床面積	(3) 対象範囲((1)+(2))	
	様式Cの (1)の数字を記入 64 m ²	様式Cの (2)の数字を記入 30 m ²	様式Cの (3)の数字を記入 94 m ²	
福岡県産木材表 面積※1 (仕上げ材と木製外 構施設に使用する県 産木材の表面積)	(4) 福岡県産木材表面積	(5) 積率((3)/(4))※2		
	様式Cの (4)の数字を記入 150.64 m ²	様式Cの (5)の数字を記入 160 %		
補助対象経費	(6) 対象範囲における内装工事費、木製外構施設設置工事費及び木製家具導入費の合計	(7) (6)のうち木製家具導入費		
	全体の事業に要した 実行経費を記入 7,800,000 円	家具導入の 清算額を記入 1,800,000 円		
補助金交付申請 額の計算	(8) 対象範囲1m ² 当たり 10、20、30、40又は 50千円を乗じた金額 と木製家具導入 経費の1/2の金額 の合計※3	上記(3)の 面積を記入 94 m ² × 30,000 円 +	上記(7)の 金額を記入 1,800,000 円 × 1/2	3,720,000 円
	(9) 対象範囲1m ² 当たり 50千円を乗じた金額	上記(3)の 数字を記入 94 m ² × 50,000 円 =	(5)の割合に応じた 金額を記入(※3参照) 4,700,000 円	
補助金交付決定 額	(10)	3,720,000 円		
補助金額	(11) (6)、(8)及び(9)のうち最も低い額 (上限額は(10))			
	3,720,000 円 (1,000円未満の端数切捨)			
他の補助事業 活用の有無※4	有 (補助事業名 :) ・ 無			

【添付書類※5】

- ①様式C（計算書（実績））
- ②様式D（木材利用明細書（実績））
- ③福岡県産木材の利用が分かる書類（福岡県産材証明書等）
- ④木材の納品書等の③の突合書類
- ⑤位置図
- ⑥図面（平面図、立面図、天井伏図、木製家具設計図等）
 - 図面に次の算出根拠を明示すること。
 - ・対象範囲
 - ・様式D-1に記載の「内装工事で木質化した表面積」及び「福岡県産木材表面積」
 - ・様式D-2に記載の「木製外構施設の表面積」
- ⑦改装工事及び木製外構施設設置工事に要する経費が分かる書類（契約書の写し等）
- ⑧木製家具導入経費の支出状況が分かる書類（領収書の写し等）
- ⑨福岡県産木材の利用状況が分かる写真
（県産木材利用の旨を明示している部分を含む）
- ⑩「感染防止認証マーク」又は「感染防止宣言ステッカー」の掲示状況が分かる写真

（注）

- ※1 様式Cから転記すること。
- ※2 30%以上であることが実施要件。
- ※3 対象範囲1㎡あたりに乗じる金額は下表のとおり。

対象範囲に対する県産木材の表面積の割合	対象範囲に乗じる金額
30%以上 100%未満	10 千円
100%以上 150%未満	20 千円
150%以上 200%未満	30 千円
200%以上 250%未満	40 千円
250%以上	50 千円

- ※4 他の補助事業も活用する場合、その補助事業名を記載すること。
- ※5 上記の書類を全て添付した上で提出すること。添付書類は①から⑩まで順番に綴ること。

2 福岡県コロナ対応型木質リノベーション推進事業補助金(第2期)の経費の配分 (実績)

事業内容	事業区分	補助対象事業費 (A)+(B)+(C)+(D) ※1	経費の区分				事業実施期間		備考
			県補助金 (A)※2	他補助金 (B)※3	自己負担金 (C)	その他() (D)	着手 年月日	完了 年月日	
県産木材を活用した改装経費の助成	1 内装の木質化 2 木製外構施設の設置 3 木製家具の導入	7,800,000 円	3,720,000 円	円	4,080,000 円	円	R4. 4. 1	R4. 4. 28	
合計		7,800,000 円	3,720,000 円	円	4,080,000 円	円			

(注)

- ※1 補助対象事業費に消費税は含まない。
- ※2 県補助金について、1,000 円未満の端数があるときはこれを切り捨てること。前項「1 事業を実施する施設」の「補助金額」と同じ額を記入すること。
- ※3 他補助金がある場合は、その事業名を備考欄に記入すること。

収 支 精 算 書

1 収入の部

事業内容	事業区分	予算額	精算額	経費の区分				備考
				県補助金	他補助金	自己負担金	その他 ()	
県産木材を活用した改装経費の助成	1 内装の木質化 2 木製外構施設の設置 3 木製家具の導入	6,700,000 円	7,800,000 円	3,720,000 円	円	4,080,000 円	円	
計		6,700,000 円	7,800,000 円	3,720,000 円	円	4,080,000 円	円	

(注) ※1 他補助金がある場合は、その内容を備考欄に記載すること。

※2 県補助金について、1,000 円未満の端数があるときはこれを切り捨て。

2 支出の部

事業内容	事業区分	予算額	精算額	備考
県産木材を活用した改装経費の助成	1 内装の木質化 2 木製外構施設の設置 3 木製家具の導入	6,700,000 円	7,800,000 円	1 内装の木質化 ・内装工事一式 5,000 千円 2 木製外構施設 ・木製外構施設設置工事一式 1,000 千円 3 木製家具の導入 ・テーブル 100 千円×4 台 =400 千円 ・椅子 70 千円×20 脚 =1,400 千円
計		6,700,000 円	7,800,000 円	

(注) ※1 事業区分毎の事業費積算の内容が分かるよう備考欄に記載すること。

様式C

計算書(実績)

施設名 : △△コーヒー◇◇市店
建設地 : ◇◇市△△町1丁目1番地

No	事項	様式D該当セル	計算結果※1	単位	備考
(1)	対象とする内装工事を実施する床面積	①	64.00	m ²	—
(2)	対象とするウッドデッキ等の木製外構施設工事を実施する床面積	③	30.00	m ²	—
(3)	対象範囲((1)+(2))	—	94.00	m ²	—
(4)	福岡県産木材表面積	②+④	150.64	m ²	—
(5)	福岡県産木材表面積率((4)/(3))	—	160%	—	30%以上であること。

(注)

※1 面積は小数点以下2位止めで記入する。(小数点以下3位以下は切り捨て)

福岡県産木材表面積率は
小数点以下切り捨て

木材利用明細書(実績)

施設名 : △△コーヒー◇◇市店

建設地 : ◇◇市△△町1丁目1番地

外構施設工事を行う床面積
(小数点3位以下切り捨て)

③対象とするウッドデッキ等の木製外構施設工事を実施する床面積※1

30.00 m²

区分	通し番号	木製外構施設	表面樹種	表面が全て福岡県産木材か(○を記入)	材料		表面積※3 (m2)	算出根拠※4 (図面No等)
					福岡県産材証明書No※2	突合書類No※2		
木製外構施設 の設置	10	ウッドデッキ	スギ	○	10	納品書10	30.00	ウッドデッキ展開図1
	11	木製フェンス	スギ	○	11	納品書11	16.80	フェンス展開図1
合 計							④ 46.80	

表面全て県産木材であることが実施要件

福岡県産材証明書等が複数ある場合、証明書等に番号を付しその番号を記入

納品書等が複数ある場合、納品書等に番号を付しその番号を記入

表面に使用した木材の面積
(小数点3位以下切り捨て)

※5

(注)

- ※1 平面図に算出根拠を明示すること。
- ※2 角材等の木材の材料の発注書、納品書、領収書等に番号を記載してそれを添付(コピー可)すること。複数の「木製外構施設」に使われた材料が、1枚の福岡県産材証明書や、領収書等の突合書類にまとめて記載されている場合、各「木製外構施設」に使われた材料が、福岡県産材証明書と突合書類上のどの部材なのか、紐づけできるように福岡県産材証明書と突合書類に明記すること。
- ※3 見附面積もしくは使用材料の実面積で算出すること。値は原則小数点以下2位止め(小数点3位以下は切り捨て)で記入すること。ただし0.00になる場合は、0以外の整数が現れる桁まで小数点以下を記入して良い。
- ※4 カタログや設計図に表面積の算出根拠を記載し、これを添付することもできる。
- ※5 行数が不足する場合は、必要に応じて追加する。

テラス

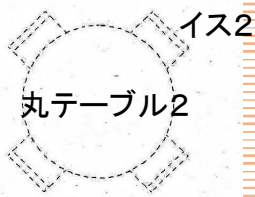
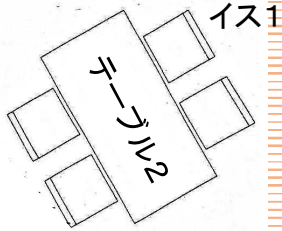
店内

木製フェンス
5,000

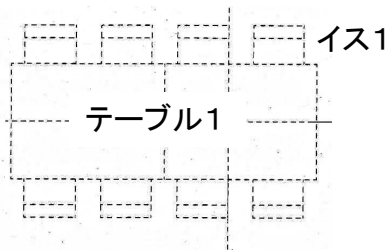
外装

カウンターテーブル

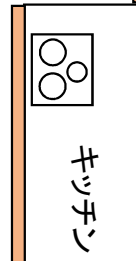
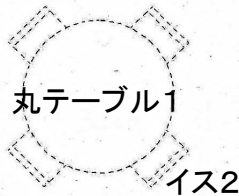
作り付け棚2



作り付け棚1



木格子



腰壁

8,000

8,000

6,000

床(無垢フローリング)

2,200

2,200

1,600

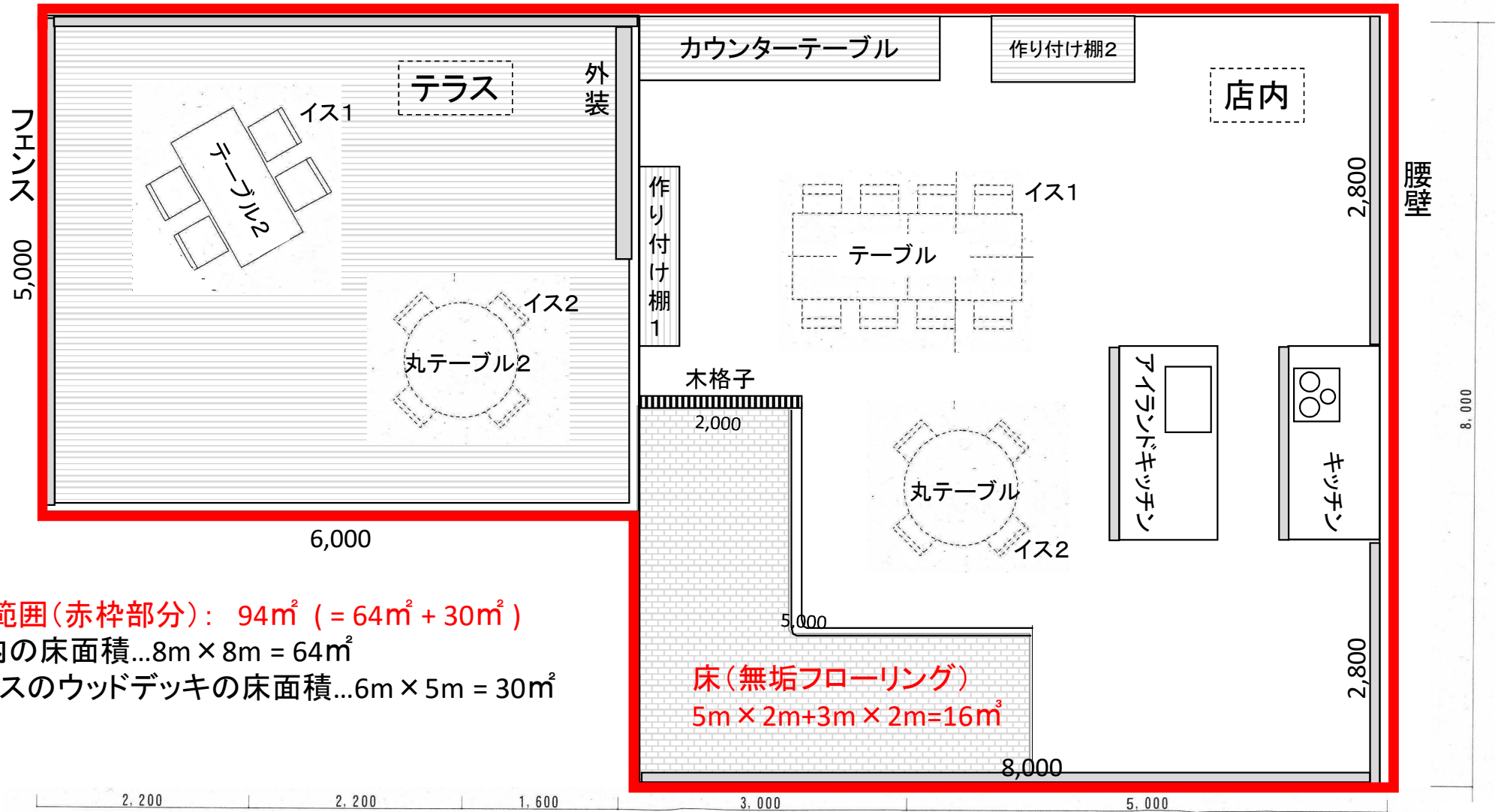
3,000

8,000

5,000

平面図No.1

対象範囲・床(無垢フローリング)



対象範囲(赤枠部分): $94\text{m}^2 (= 64\text{m}^2 + 30\text{m}^2)$

店内の床面積... $8\text{m} \times 8\text{m} = 64\text{m}^2$

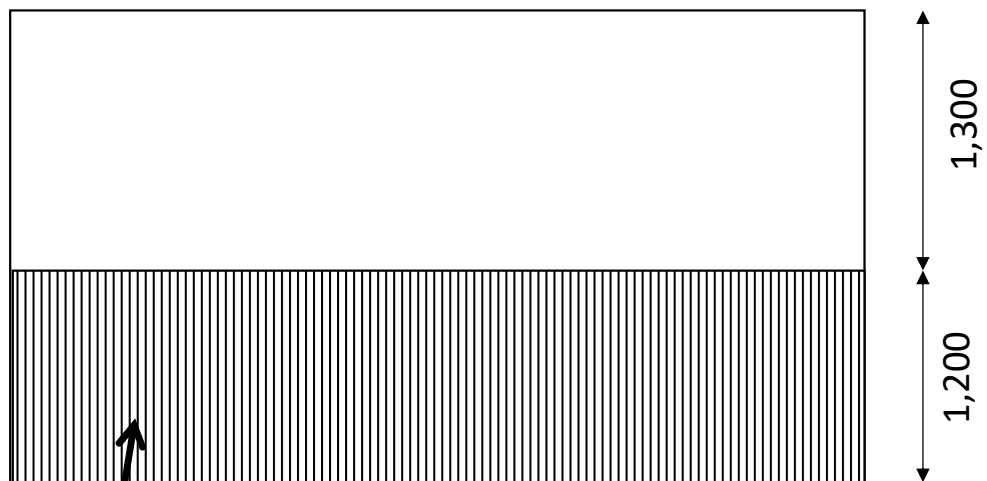
テラスのウッドデッキの床面積... $6\text{m} \times 5\text{m} = 30\text{m}^2$

床(無垢フローリング)
 $5\text{m} \times 2\text{m} + 3\text{m} \times 2\text{m} = 16\text{m}^2$

立面図1

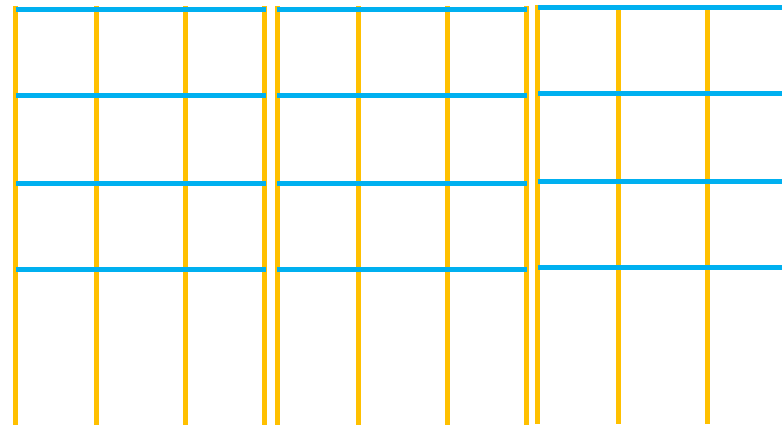
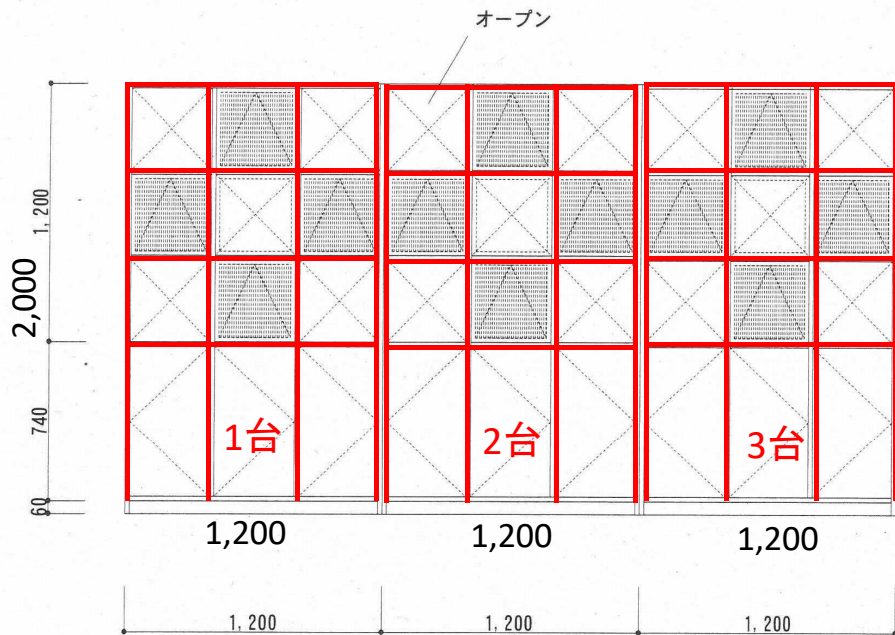
壁(腰壁)

13,600(=8,000+2,800+2,800)



腰壁の表面積 = 福岡県産木材表面積 = 16.32m²
1,200mm × 13,600mm = 16.32m²

什器展開図1 木格子



木格子の木質化した表面積(赤線部) = 福岡県産木材表面積 = 1.15m²

木格子: 1,200mm × 2,000mm × 3台

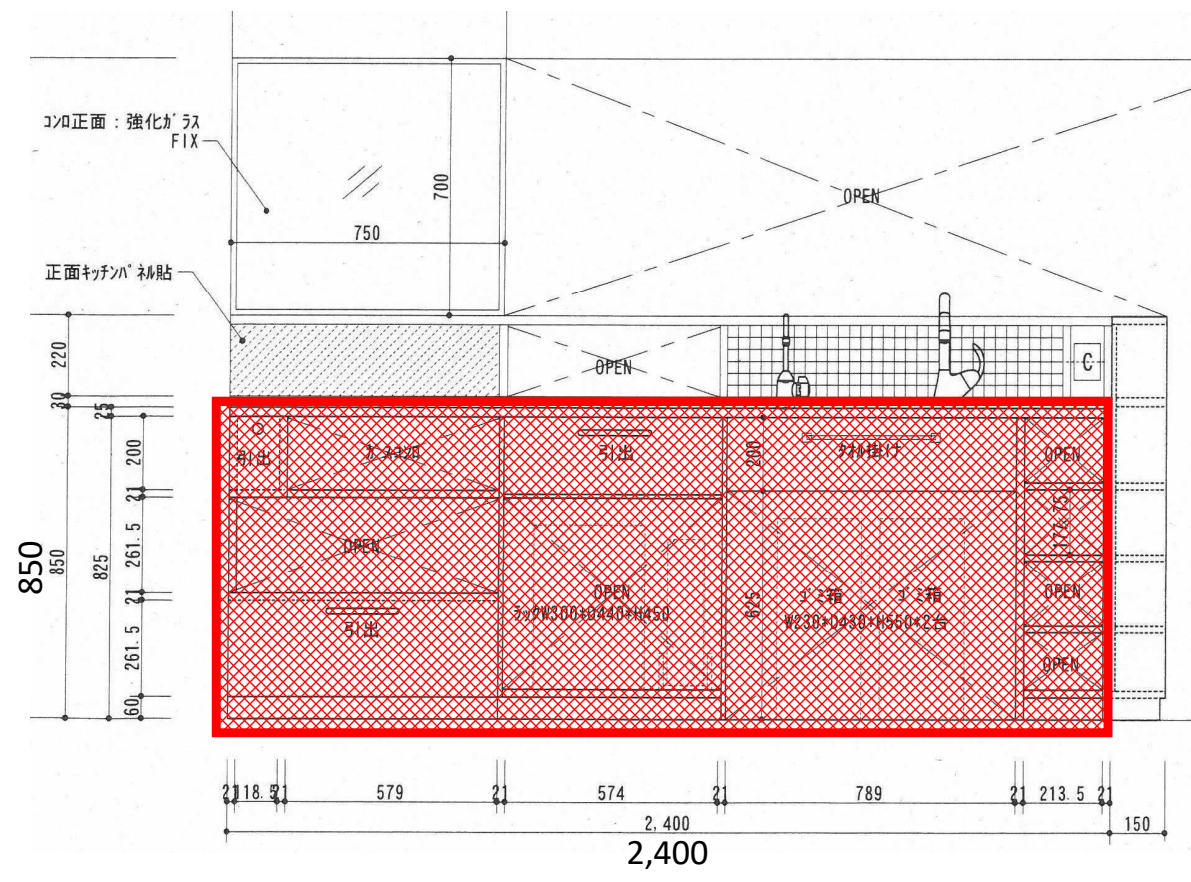
見附面積 黄線部 2,000mm × 30mm × 4本 = 0.24 m²

青線部 1,200mm × 30mm × 4本 = 0.144m²

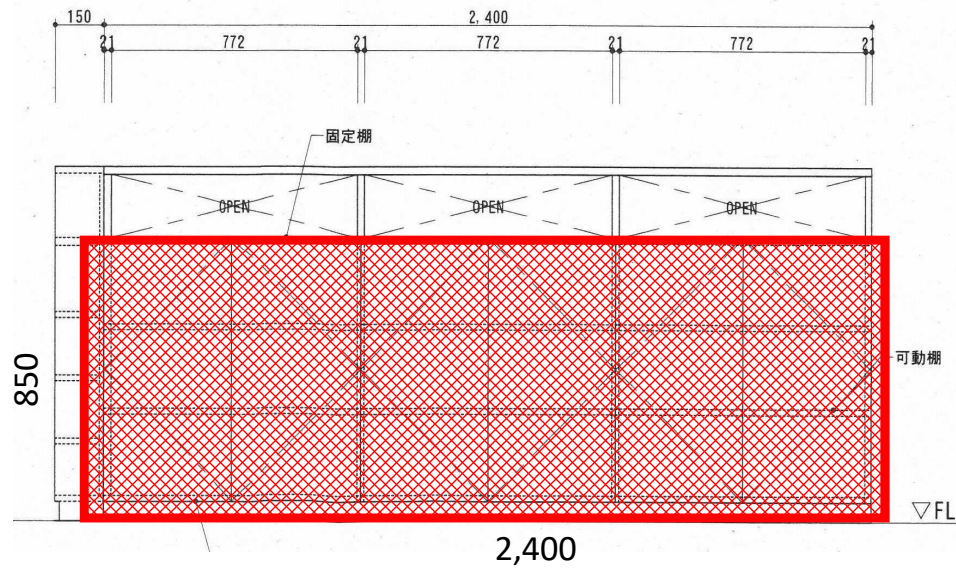
(0.24m² + 0.144m²) × 3台 = 1.15m²

什器展開図2 キッチン

木質化した表面積(赤塗り部) = 福岡県産表面積 = 2.04 m²
 (キッチンの木質棚の見附面積2,400mm × 850mm)

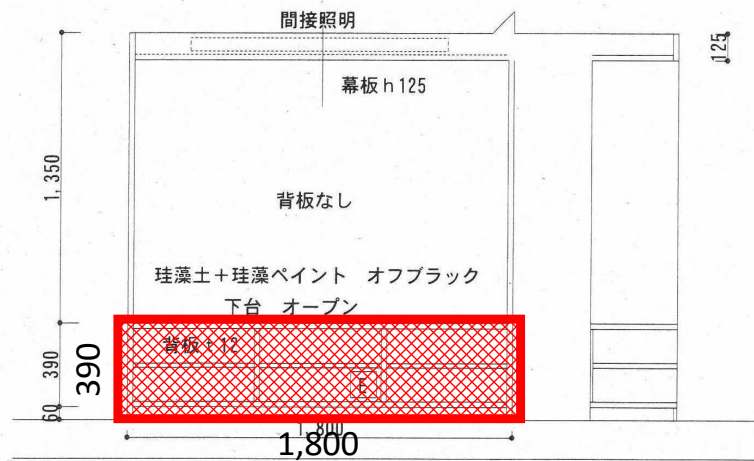


什器展開図3 アイランドキッチン



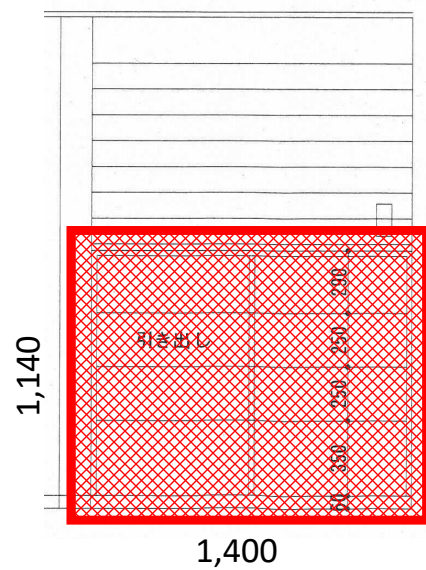
木質化した表面積＝福岡県産木材表面積(赤塗り部)： 2.04 m²
(キッチンの木質棚の見附面積2,400mm × 850mm = 2.04m²)

什器展開図4 作り付け棚1



木質化した表面積＝福岡県産木材表面積(赤塗り部)： 0.70 m²
見附面積1,800mm × 390mm = 0.70m²

什器展開図5 作り付け棚2



木質化した表面積＝福岡県産木材表面積(赤塗り部): 1.59 m²
見附面積1,400mm × 1,140mm = 1.59m²